



「桜源郷」桜川市景観まちづくりマスタープラン およびリーフレット

株式会社東京ランドスケープ研究所 染森健一

景観まちづくりの認識と行動を促す

□「桜源郷」桜川市景観まちづくりマスタープラン
A4判 160頁
桜源郷への思い

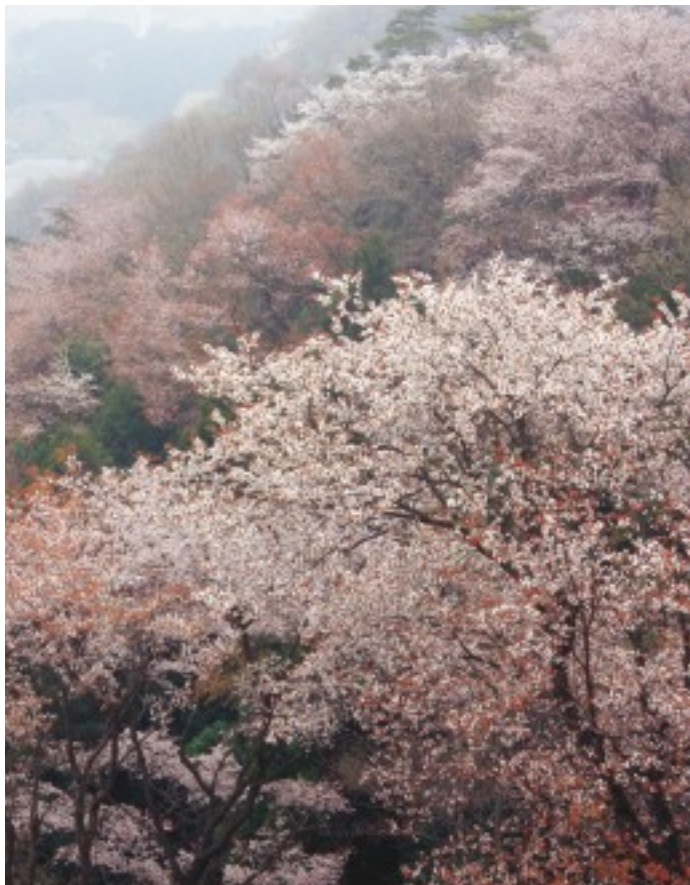
本市の山桜は中世のころから「東の吉野」と称され、1924（大正13）年には三好学による調査の功績もあって国の名勝指定を受けた。三好は貴重な山桜11種を選び「櫻花図譜」に掲載している。常陸風土記に、この地の豊かさが記録されているように、今でも、桜の時期はもちろんのこと、新緑・紅葉と四季折々に見せる自然・里山・農業風景は、日本の原風景そのものである。その美しいふるさとを大事にすることからはじめ

る景観まちづくりの重要性を「桜川市景観まちづくりマスタープラン」は説いている。

地域を知ることが第一目的とする

本書は、2010（平成22）年 茨城県桜川市の真壁地区の重要伝統的建造物群保存地区指定に合わせてつくられた。

一般の景観マスタープランであれば、伝統的建造物群の保存計画や周辺の施設をそれに合わせる基準づくりにつなげるプランをつくることにある。しかし、本市の大部分を自然地と耕作地が占め、建造物が集中する都市部はごく一部であるため、都市部を中心にしたプランでは市民の関心が高まりにくい。加えて、地域



山桜の群生地 高峯



里山と集落

作品概要

作品名：「桜源郷」桜川市景観まちづくりマスタープランおよびリーフレット
 対象地：茨城県桜川市全域 179.78 km²
 発注：茨城県桜川市建設部都市整備課
 事業目的：桜川市景観まちづくり計画の策定
 事業体制：株式会社 東京ランドスケープ研究所
 協働者等：FIT 環境デザイン研究所 中井川正道
 柴田広告事務所 柴田洋一
 事業期間：平成21年1月17日～平成22年3月31日

作品評

この作品は、茨城県桜川市における「桜川市景観計画」を市民との協働のもとに策定するために、景観まちづくりの基本的な考え方や方向性を示した基本書とその導入版として作成されたリーフレットである。特に基本書は、景観について市民に分かりやすく解説し、図や写真を多用した視覚的な景観読本として書籍風にとりまとめられている。
 すなわち、市民が景観を理解するとともに関心を抱くことを優先事項とし、自然、歴史、文化などの景観構成要素については、約一年を通じて撮影された美しい写真などを用いて編集されている。また、図やイラストも多用しながら独自の表現によって景観計画の内容をかみ砕いて解説するなど、その高いオリジナリティが評価された。
 特に、集落景観については、守るべき形が断面概念図等を用いて表現されており、市民が実際に集落景観を認識する際の手掛かりとなるなどの工夫も秀逸である。また、リーフレットについても、桜川市の景観構成について断面概念図などを用いて表現しており、小中学生でも十分理解できるようまとめられている。
 以上のように、基本書やリーフレットは市民講座や教育機関の教材としてはもちろん、これから景観に携わろうとする行政やコンサルタントにおいても十分に役立つ実用性の高い成果であると評価された。

経済が低調なため、市民が景観事業へすぐに取り組むことが難しい状況もあり、現時点では少しでも多くの人に地域景観の魅力を認識してもらうことが重要と考えた。

地域を読み行動を誘発する

地域景観は、市民の生活の姿や産業に係わる様々な人工的な要素と自然との関係において成立していること、そして景観の良し悪しは自然景観を損ねる人工的要素が大きく影響していることなどをわかりやすくするために、多くの写真や図を掲載している。また、原風景として骨格的な景観を形成している河川と集落の関係を示し、現代社会において軽視されがちな農業景

観をクローズアップしている。そして、市民に景観づくりへの関心と参加の必要を説き、行政まかせではなく、主体的な行動と具体的な事業展開へ導くことを意図した内容を盛り込んだ。

□リーフレットA2判 両面

目で見て、ふるさとも感じる

桜川市景観まちづくりマスタープランへの導入版としてつくられたリーフレットの目的は、多くの市民に景観まちづくりへの関心や地域への誇り、愛着の芽生えを期待している。そのため、だれもが身近に感じてもらえるようにポスターとして掲示できるようなデザインとしている。



桜川水系と集落位置図

真壁地区の重要伝統的建造物群保存地区は、中世城下町と近世陣屋町の遺構を残す町割（上図）が特徴で、見世蔵や土蔵が多く残っている



島状集落

山麓集落

集落は桜川を軸に上流から房状に存在し、線状・島状・山麓の三つの集落形態をもつ

長屋門をもつ大きな農家が点在している

線状集落

旧真壁町屋敷絵図
江戸時代後期
塚本清家蔵

真壁地区中心街

登録文化財
村井醸造

登録文化財
谷口家

登録文化財 潮田家 真壁祇園祭